

森の館通信

春の陽気が続くコナラの丘では
ゲンゲ（レンゲソウ）が満開となり、
ショウジョウバカマの谷ではチゴユリが
少しづつ花を咲かせています。

また、尾根みちではカマツカや
モチツツジなどが
咲いています。



カマツカ



ゲンゲ(レンゲソウ)



モチツツジ



チゴユリ

ショウやミツバチも動き出し、
蜜を吸う昆虫などは、それぞれ自分の口の形にあった花の蜜を吸います。
どんな花にどんな虫が来ているのか観察してみませんか。

生きものみつけ!

シジュウカラ (スズメ目シジュウカラ科)

- ◆大きさ: 15cm (頭~尾の先まで)
- ◆体重: 約15g (大粒のいちご1個分)
- ◆見られる時期: 1年中
- ◆生息環境: 山地の林

~樹木の多い住宅地



「ツツピーツツピー」

白いほっぺ



実物大

成鳥・オス

ノドからお腹にかけての黒い線

若鳥やメスは線が細いよ



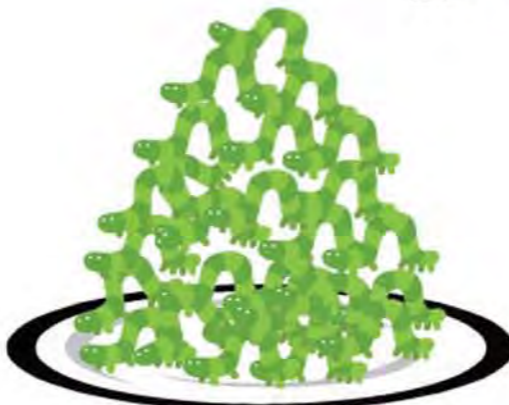
若鳥

小さい体で実は大食い!

シジュウカラが食べるのは、主にガやバッタなど小さな昆虫やイモムシなどで、他にも木の実や種子、サクラの花の蜜も食べます。

1羽のシジュウカラが1年に食べる虫の数は、なんと85,000匹! 毎日約230匹もの虫を食べます。

子育てが始まると、親鳥は自分の分以外にヒナに与える虫も捕らなくてははいけません。その数は1日平均30匹×ヒナ8羽分=240匹。1匹ずつしかくわえて運べないので、休む間もなく巣と餌場を行ったり来たり大忙しです。ヒナを育てるために膨大な量の食料が必要なので、虫が多い春~夏に1~2回産卵し子育てを行います。



山盛りだあ!



食べるよ!



春は子育ての季節!

シジュウカラの子育てカレンダー

・3月下旬【巣作り】
ママがコケなどでふわふわの巣を作ります。



・4月上旬【産卵・抱卵】
毎日1つずつ、8~10コの卵を産みます。
ふ化する日を揃えるために、全部産み終えた日から13~14日間温めます。

・4月下旬【子育て】
ヒナがかえったらご飯探しに大忙し!
ここでようやくパパの出番。
1時間に12~13回給餌をします。



・5月上旬【巣立ち】
ふ化してから17~18日後、巣から飛び立ちます。
親鳥は巣立ち後も2週間~1ヶ月の間ヒナの面倒を見ます。

*森の館の近くでも...



シジュウカラが顔を出しているところ

ひとが作ってくれた巣箱もよく使うよ



コナラに設置した巣箱に、シジュウカラが営巣しています。上手く卵がかえれば、子育てに奔走する親鳥や、巣立った若鳥が見られるかもしれませんね。

イベントのおしらせ

※この他にも、いろいろなイベントがあります。最新情報は、ホームページまたは電話にて、ご確認ください。

森のモビール作り 要予約

5月12日(日) 13:00~15:00

森で木や生きものの観察をした後、木の枝や葉っぱなどを使ってゆらゆらゆれる森のモビールを作りましょう。

対象：4才~小学生
(小学3年生以下保護者同伴)
参加費：300円
定員：15名



森の学習 要予約

5月18日(土) 13:00~15:00

「花にくる虫を探そう」をテーマに森を散策します。花にはどんな虫がみつを吸いにくるのかな？花によって集まる虫が違うのかな？一緒に調べてみましょう！
※指導協力：
NPO法人いっちゃんクラブ

対象：小学生以上
(小学3年生以下保護者同行)
参加費：200円
定員：15名



問合せ・申込み先

堺自然ふれあいの森

〒590-0124
大阪府堺市南区畑1740番地
Tel: 072-290-0800

堺自然ふれあいの森

※イベント情報
や最新の自然情報
などが閲覧できます



開園時間：9:00~17:30
休園日：月曜(祝日の場合、翌日休み)

<バス>

泉北高速鉄道「泉ヶ丘」駅
南側②番のりば「鉢ヶ峯行き」
「公園墓地北口」下車 徒歩約1,200m
※日・祝は「堺公園墓地行き」あり
「自然ふれあいの森前」下車すぐ

<車>

駐車場無料 P40台
阪和自動車道 堺ICより
泉北ニュータウン方面へ約7.5Km
「堺公園墓地」を目標にお越しください